

日ASEAN交通連携21プロジェクト

プロジェクト名	概要	ワークプラン(2004~2005年)
日ASEAN物流プロジェクト ASEAN-Japan Logistics Project	物流ネットワークを改善し生産・消費拠点として日ASEAN域内の競争力を高めるために、物流ネットワークにおける問題について共同調査を実施し、改善策を検討する。	1.東京で日ASEAN物流専門家会合を開催する。 2.「日ASEAN物流改善計画」を作成し、日ASEAN交通大臣会合に提出する。 3.「日ASEAN物流改善計画」に基づき、今後の方策を検討する。
日ASEAN次世代航空保安システム ASEAN-Japan New Air Navigation System	日・ASEAN域内に衛星技術に基づいた次世代航空保安システムを導入し、安全性や航空容量を増加させるため、新システムについての共同調査及び基礎的な訓練を実施する。	1.「日ASEAN次世代航空保安システム専門家会合」を開催し、次世代航空保安システム共通アクションプランを策定する。(2005年第一四半期、東京) 2.ASEAN各国における個別アクションプランを策定する。(2005年~) 3.フィリピン国航空保安大学校において、次世代航空保安システムに対応した教育・訓練を共同で実施する。(2005年~)
日ASEAN航空セキュリティプロジェクト ASEAN-Japan Aviation Security Project	航空セキュリティ対策における各国の現状及び問題点等について情報交換及び共同調査等を実施し、航空セキュリティの一層の向上を図る。	1.「日ASEAN航空セキュリティ専門家会合」を開催し、航空セキュリティ対策の各国の取組み等について情報交換を行う。 2.各国の航空セキュリティ対策の現状調査を実施する。 3.航空セキュリティセミナーを開催し、調査結果を報告する。
日ASEAN空港調査プロジェクト ASEAN-Japan Airport Study Project	航空交通の発展を目的として、各国における空港周辺の環境対策や空港間の協力に関する情報を収集し、情報の共有化を図る。	1.各国の空港周辺対策及び各空港において実施されている協力関係について情報収集する。 2.収集された情報を整理し、航空WGに報告する。
日ASEAN船員政策フォーラム ASEAN-Japan Seafarer Policy Cooperation	日本とASEAN諸国の間で船員政策について意見交換を行う場を創設する。	1.「日ASEAN船員政策専門家会合」を開催する。(2004年11月9、10日、東京(実施済み)) 2.電子会議等を活用して、船員政策についての議論を行う。
日ASEAN海事セキュリティプログラム ASEAN-Japan Maritime Transport Security Program	日・ASEAN地域における海事セキュリティを改善し、SOLAS条約の実施を支援するため、政策セミナーを開催し、合わせて保安職員の訓練についても協力する。	1.「第2回日ASEAN海事セキュリティ・海賊対策専門家会合」を開催する。(2005年第一四半期、東京) 2.海事保安職員の訓練について協力を行う。
日ASEANクルーズ振興プログラム ASEAN-Japan Cruise Promotion Program	日ASEAN域内でのクルーズを振興するため、振興方策に関するフォーラムの開催やパイロットプロジェクトを実施する。	1.ASEANセンターのホームページに日ASEANクルーズ情報センターのページを立ち上げる。 2.「クルーズ振興戦略フォーラム」を開催し、クルーズ振興を促進する対策について意見交換を行う。(2004年12月、東京) 3.クルーズ振興戦略を評価するための試行プロジェクトを実施する。
日ASEAN高速海上輸送ネットワーク ASEAN-Japan High-speed Maritime Network	日・ASEAN海域における高速海上輸送ネットワーク構築の可能性を調査する。	1.日ASEAN海域において、海上輸送の高度化に関するにおけるニーズ調査を実施する。 2.高度化のニーズが高い要請のあった航路について、フィージビリティ調査を実施する。
ASEANメガ・フロート普及推進プロジェクト ASEAN "Mega-Float" Promotion Project	日・ASEAN域内において大型浮体施設(メガ・フロート)普及推進のための各国の浮体施設へのニーズ調査を実施する。	1.ASEAN諸国から提案のあったメガ・フロート計画について、フィージビリティ調査を行う。 2.メガ・フロートに関する情報交換を行う。
日ASEAN港湾技術共同研究プロジェクト ASEAN-Japan Port Technology Joint Research Project	日・ASEANにおける港湾に関する技術を向上させるため、港湾構造物の劣化や環境保全についての改善策といった港湾に関する技術的な問題について共同研究を行う。	1.港湾構造物のライフサイクルマネジメント研修を実施する。(2005年第一四半期、日本) 2.港湾構造物の耐久性及び老朽化の原因を解析するため、試料の採取を行う。 3.「維持補修セミナー」及び「第2回港湾技術専門家会合」を開催する。(2005年、インドネシア)

日ASEANコーストガード設立協力 ASEAN-Japan Cooperation on Coast Guard Development	ASEAN諸国のうち独立した海上保安機関を設立しようとする国に対して協力をを行う。	1. 日本及びASEAN各国における海上保安機関の状況について海上交通WGにおいて報告を行う。 2. ASEAN諸国に対し、日本の海上保安庁の協力活動等の情報を提供する。
日ASEAN公共交通ICカードの導入・普及 ASEAN-Japan Public Transport Smart Card Initiative	日・ASEAN域内の大都市の公共交通機関において利用可能な共通ICカードを実現するため、共同調査及び実証実験を実施し、今後の方策について提案を行う。	共通ICカードにおける技術的課題を克服するため、調査・研究を継続する。
日ASEAN ITS推進 ASEAN-Japan Intelligent Transport System Development	ITSの推進のために協力する。	今後の計画については、ASEANのITS政策フレームワーク調査の終了後に議論する。
安全で環境にやさしい自動車プロジェクト Automobile Technical Cooperation Project on Safety and Environment	自動車の安全及び環境の改善に資するため、参加国は、自動車検査、事故分析を含む技術基準、認証制度及びこれら技術施策の広報活動に関する人材育成及び政策協調に関して協力する。	プログラムは以下の既存の活動を活用して実施する (1) 技術基準及び認証制度に関するセミナー (2) 官民共同国際ワークショップ (3) 国際フォーラム
ASEANの道路標識の調和 Road Signage Harmonization in ASEAN	ASEANの道路標識の調和について協力する。	関連諸国間で協議中。
ASEAN鉄道再生事業 ASEAN Railways Revival Plan	ASEANの鉄道について、既存インフラを活用しつつ、より高速度・高密度の列車運行を可能にするため、セミナーや訓練プログラムにより我が国鉄道の経験や知識を共有する。	1. 都市交通の実施マニュアル(KISS-Rail)を完成させる。 2. KISS-Railを普及させるため、ホーチミンでセミナーを開催する。 3. 「鉄道安全訓練プログラム」を開催する。
都市公共交通政策フレームワーク(UPTPF) Urban Public Transport Policy Framework (UPTPF)	都市部における公共交通機関の利用促進を図り、都市環境を改善し、都市部の移動を効率的にする。	1. 公共バス交通に関する調査を実施し、インドネシアのバタム島においてワークショップを開催する。 2. 陸上WGの協力のもと、候補地における公共バス交通調査を実施する。
日ASEAN地球温暖化ガス削減プロジェクト ASEAN-Japan Alternative Fuel Project for Transport Sector	地球温暖化ガスを削減し、環境にやさしい交通ネットワークを構築するため、ASEAN地域における交通機関への代替燃料の利用状況等の情報を収集し、CDMへの適用可能性も踏まえたフィージビリティ調査を実施する。	1. 各国の交通分野における代替燃料プロジェクトに関する情報収集を行う。 2. 交通機関への代替燃料利用に関するCDMへの適用可能性についてのフィージビリティ調査をバンコクにおいて実施する。
日ASEAN交通安全プロジェクト ASEAN Japan Road Transport Safety Project	交通事故を削減するため、各国における交通インフラ、規則、キャンペーン等の幅広く有益な施策や情報を収集し共有する。	1. 交通安全専門家会合を実施する。 2. 交通安全調査を実施する。 3. 日本、タイ及び関連国と協力してセミナーを開催する。
交通政策行政官研修プログラム Transport Policy Officials Training Program in Japan	ASEAN新加盟4ヶ国(カンボジア、ラオス、ミャンマー及びベトナム)の若手交通政策行政官を国土交通省に招聘して日本の交通政策形成について研修を行う。	ASEAN新加盟国の交通政策行政官に対して研修を実施する。
日ASEAN交通情報プラットフォームプロジェクト ASEAN-Japan Transport Information Platform Project	交通統計を含む交通情報プラットフォームを設立し、日ASEAN連携枠組み、連携プロジェクト及び関連する活動等の情報を公開する。	1. プラットフォームの実運用に先駆け、モデルプラットフォームを立ち上げて試験運用を実施する。 2. 試験運用を経て、実運用に移行する。 3. 必要に応じ、専門家グループを設立する。